

事務事業名	119番等受信出動指令事務			
事務事業担当	部名	課名	担当名	責任者
	消防本部	指令課	指令第二係	関口 正美

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		まちの健康・安全で安心して暮らせるまち			
	個別目標		暮らしの安全を守る			
	めざす成果		十分な消防力が整っている			
根拠法令	名 称	消防組織法				
		電波法				
当該事業の法令等による義務付けの有無		有				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
	昭和39年度				設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
市民		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）
	事業費	8,304	8,261	8,206
	人件費	80,470	90,700	90,700
目 的	総事業費	88,774	98,961	98,906
119番通報等に対して、迅速かつ的確に出動指令し、災害による被害を最小限にとどめます。	6年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
手段、手法【実施手法：直営】	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			8,206
	合 計			8,206
・119番通報等に対し、迅速かつ的確に対応し状況を把握します。	活動指標1	名称	119番総受信件数	単位 件
		内容説明	災害通報、問い合わせ等の119番総受信件数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	21,000
			実 績	20,241
・的確に部隊を編成し、出動指令により早期に部隊を出動させます。	活動指標2	名称	119番火災等受信件数	単位 件
		内容説明	火災・救助による災害通報の受信件数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	300
			実 績	295
・119番通報等で知り得た情報は要約し、出動部隊へ速やかに情報提供します。	活動指標3	名称	119番救急急受信件数	単位 件
		内容説明	救急事故による通報の受信件数	
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	15,000
			実 績	14,224
成 果（効果・予測）	活動指標4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	4年度	5年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

動させます。

・ 1 1 9 番通報等で知り得た情報は要約し、出動部隊へ速やかに情報提供します。

成 果（効果・予測）

市民の生命・身体・財産を保護するとともに、災害による被害の軽減を図ります。

課 題

災害通報等の多様化に対応するため、通信指令業務に特化した、職員研修や訓練を行う必要があります。

3. 活動内容

活動指標 1	名称	1 1 9 番総受信件数			単位	件
	内容説明	災害通報、問い合わせ等の 1 1 9 番総受信件数				
	指標値	4年度		5年度（当該年度）		6年度
		予 定	17, 000	20, 000	21, 000	
		実 績	19, 731	20, 241	— — —	

活動指標 2	名称	1 1 9 番火災等受信件数			単位	件
	内容説明	火災・救助による災害通報の受信件数				
	指標値	4年度		5年度（当該年度）		6年度
		予 定	300	300	300	
		実 績	235	295	— — —	

活動指標 3	名称	1 1 9 番救急受信件数			単位	件
	内容説明	救急事故による通報の受信件数				
	指標値	4年度		5年度（当該年度）		6年度
		予 定	11, 000	14, 000	15, 000	
		実 績	13, 630	14, 224	— — —	

活動指標 4	名称					単位	
	内容説明						
	指標値	4年度		5年度（当該年度）		6年度	
		予 定					
		実 績			— — —		

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	・119番通報等の受信件数は、いたずら、間違い、救助及び救急要請等が増加する一方、病院問合せ等による災害通報件数は減少しています。 ・119番通報等の適正利用について普及啓発を図るとともに、災害に対しては迅速かつ的確な対応を継続していきます。					

事務事業名	通信指令装置維持管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	消防本部	指令課	指令第二係	関口 正美

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		まちの健康・安全で安心して暮らせるまち			
	個別目標		暮らしの安全を守る			
	めざす成果		十分な消防力が整っている			
根拠法令	名 称	消防組織法				
		電波法				
		気象業務法				
当該事業の法令等による義務付けの有無		有				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
	平成12年度				設定無し	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費					(単位：千円)		
高機能消防指令装置及び関連機器		4年度（決算額）		5年度（決算額）		6年度（予算額）		
	事業費	115,050		119,730		117,416		
	人件費	34,260		28,887		29,758		
目 的	総事業費	149,310		148,617		147,174		
高機能消防指令装置の点検整備を行い、正常な機能を維持させ、指令業務の円滑な運用を図ります。	6年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金				0		
		県支出金				437		
		市債				0		
		その他				0		
		一般財源				116,979		
		合 計				117,416		
手段、手法【実施手法：直営・委託】								
・関連機器を含め日常の点検調整を実施します。 ・故障した機器の修理及び部品交換を行います。 ・保守技術者による定期点検及び24時間の保守を委託します。								
成 果（効果・予測）								
高機能消防指令装置の点検整備を行い、障害の発生を未然に防止し、正常な機能を維持することで指令業務の円滑な運用を図ります。	活動指標1	名称	高機能消防指令装置の保守点検				単位	回
		内容説明	保守調整業務にかかる保守点検の実施					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
			予 定	365	366	365		
			実 績	365	366	――		
高機能消防指令装置の点検整備を行い、障害の発生を未然に防止し、正常な機能を維持することで指令業務の円滑な運用を図ります。	活動指標2	名称	住民基本台帳データ、住民転出入等				単位	回
		内容説明	住居表示変更による更新					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
			予 定	12	12	12		
			実 績	12	12	――		
課 題	活動指標3	名称	無線局保守点検				単位	回
		内容説明	保守調整業務にかかる保守点検の実施					
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
			予 定	365	366	365		
			実 績	365	366	――		
119番入電時における出勤場所の特定を行うに当たり、転居、転入等により変更になった地図上住居表示の速やかな更新が必要となります。	活動指標4	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		4年度	5年度（当該年度）	6年度		
			予 定					
			実 績			――		

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	I：現状のまま継続	4年度	I：現状のまま継続	5年度	I：現状のまま継続
	高機能消防指令装置のシステムを有効に活用するなど、指令業務の円滑な運用を図ります。					

事務事業名	通信指令装置等整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	消防本部	指令課	指令第二係	関口 正美

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	基本目標		まちの健康・安全で安心して暮らせるまち			
	個別目標		暮らしの安全を守る			
	めざす成果		十分な消防力が整っている			
根拠法令	名 称	消防組織法				
		電波法				
		気象業務法				
当該事業の法令等による義務付けの有無		有				
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間	
	令和05年度		令和05年度		1年	

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費				(単位：千円)
高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線		4年度（決算額）	5年度（決算額）	6年度（予算額）	
	事業費	0	4,734	0	
	人件費	0	15,671	0	
目 的	総事業費	0	20,405	0	
複雑多様化する消防需要への対応及び正確な情報確認と迅速な指令伝達の強化を図ります。	6年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金	0		
		県支出金	0		
		市債	0		
		その他	0		
		一般財源	0		
		合 計	0		
手段、手法【実施手法：直営】					
・高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線を更新します。					
・整備業者の選定については、公募型プロポーザル方式					

活動指標1	3. 活動内容			
	名称	事業進捗率		単位 %
	内容説明	進捗率（累計計画事業額÷全体計画事業額×100）		
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定	0	1
		実 績	0	0.5
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
活動指標2	名称			単位
	内容説明			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
活動指標3	名称			単位
	内容説明			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
活動指標4	名称			単位
	内容説明			
	指標値		4年度	5年度（当該年度）
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		
	指標値		6年度	---
		予 定		
		実 績		

4. 今後の方針等

今後の方針等	3年度	—	4年度	—	5年度	Ⅲ：廃止または終了
	令和8年度から大和市、海老名市、座間市、綾瀬市による消防通信指令センターの共同運用を開始することとなり、本市単独での高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線の更新が不要となったため、本事業は廃止となります。					

事務事業名	県央東部消防通信指令共同運用事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	消防本部	指令課	指令第二係	関口 正美

1. 位置づけ・事務事業の期間					
総合計画体系	基本目標		まちの健康・安全で安心して暮らせるまち		
	個別目標		暮らしの安全を守る		
	めざす成果		十分な消防力が整っている		
根拠法令	名 称	地方自治法			
		消防組織法			
		電波法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度 令和05年度		事業終了（予定）年度		事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
(仮称) 県央東部消防通信指令事務協議会の運営に係る事務全般		4年度 (決算額)	5年度 (決算額)	6年度 (予算額)		
		事業費	0	1,348	8,538	
		人件費	0	1,741	17,412	
目 的		総事業費	0	3,089	25,950	
4市連携により効率的な活動を行い、複雑多様化する消防需要への対応及び正確な情報確認と迅速な指令伝達の強化を図ります。		6年度事業費 (予算額) 財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		2,800		
		その他		0		
		一般財源		5,738		
		合 計		8,538		
手段、手法【実施手法：直営】						
4市で連携する消防通信指令に係る事務局に対し、負担金を支払います。						
3. 活動内容						
活動指標 1	名称	通信指令システム等の整備にかかる進捗率			単位	%
	内容説明	進捗率 (累計計画事業額÷全体計画事業額×100)				
	指標値	4年度		5年度 (当該年度)	6年度	
		予 定	0	0.2	1.3	
		実 績	0	0.2	――	
活動指標 2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	4年度		5年度 (当該年度)	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	4年度		5年度 (当該年度)	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	4年度		5年度 (当該年度)	6年度	
		予 定				
		実 績			――	
課 題						
(仮称) 県央東部消防指令センターのライフサイクルコストを抑えつつ効率的に運用するため、(仮称) 県央東部消防通信指令事務協議会において継続的な審議が必要です。						

4. 今後の方針等					
今後の方針等	3年度	－	4年度	－	5年度 I：現状のまま継続
	令和5年度から令和6年度にかけて、通信指令システム等の基本・実施設計を行います。				